

7 Jomon Times

vol.137

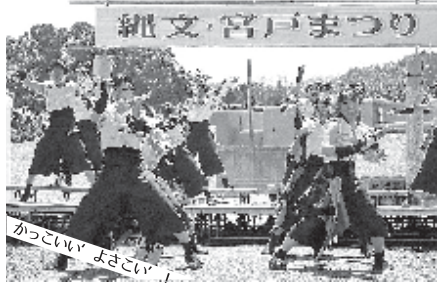
広報 縄文村だより vol.137(7月号)

平成29年7月1日
●編集・発行●
奥松島縄文村歴史資料館
東松島市宮戸字里81-18
TEL 88-3927 FAX 88-3928



今年は3つの施設がコラボ

第6回 縄文・宮戸まつり開催!

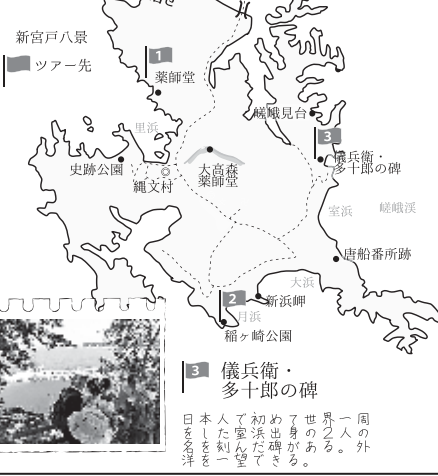


5月22日、宮戸島春の一大イベント「縄文・宮戸まつり」を開催しました。今年は、縄文村、宮戸市民センター、松島自然の家の3つの施設がコラボ!さまざまな企画でおまつりを盛り上げました。



大高森だけじゃない! 宮戸のビューポイントへ!

中でも注目を集めたのが自然の家企画の「新宮戸八景トレッキングツアー」。自然の家の職員と宮戸観光ガイドさんが、新八景の中からオススメポイント3つを厳選!宮戸島探検へ行ってきました!!



急募

展示解説員
【非常勤特別職】を募集しています。

こんなお仕事です
*資料館の受付対応、来館者への展示の解説
*縄文体験のインストラクター、イベントの運営
*資料館のPR活動
*その他事務補助

勤務条件
・報酬 月額147,000円(社会保険・雇用保険あり)
・任用期間 要相談~平成30年3月31日(更新する場合あり)
・勤務日数 週5日35時間
・勤務時間 8:30~17:15の7時間(シフト制・土日祝日の勤務あり)

応募資格
・短大卒以上の学歴を有する方(学芸員資格を有することが望ましい)
・心身ともに健康でパソコン操作ができる方
・郷土の自然、歴史、美術工芸等に関心を有する方

応募期間・方法
履歴書(市販用紙に記入し、写真貼付)を奥松島縄文村歴史資料館へ持参(9~17時まで・水曜日は休館)もしくは郵送にてお申し込みください。
・後日、採用試験(作文・面接)があります。
平成29年7月31日(月)必着

ただいま参加者募集中!

「縄文教室」大特集!!

今月16日からじまるイベント「縄文教室」の参加者を募集中だよ!
イベントは全部で3回。
1回目は「土器作り」。2回目は土器を焼く「野焼き」。自分たちで大きな火をおこして土器を焼くよ!
3回目は「縄文料理」。ふだんは食べないシカやイノシシのお肉が登場!石器で切ったり土器で煮込んでおいしく食べてみよう♪

歴史とか縄文時代って興味ないけど...おもしろい?

歴史が好き!っていう人ももちろん参加しているけど、「ふだんできないことを楽しくやってみたいな!」という人がほとんど。低学年の子も楽しそうだよ!

開催日
第1回目...7月16日(日)
第2回目...8月20日(日)
第3回目...9月24日(日)

参加費 中学生以上¥1,500 こども¥1,000
※3回通しての料金です。

電話・FAX・メールで事前にお申込みください。【氏名・年齢・住所・電話番号】をお知らせください。

イベントのお申し込み・採用のお問い合わせは
奥松島縄文村歴史資料館
☎0225-88-3927 (水曜休館)

もっと知りタイ! 地域おこし協力隊 <第3回>

■問 地域おこし協力隊事務局 復興政策課地域振興班 ☎内線1233

生涯学習カレンダーのイラストを描きました!

日々の感謝を仕事にできる幸せ

関口 雅代さん(41)

デザイナー



関口さんは東松島市復興政策課でデザイナー&イラストレーターとして働いています。「地域の魅力が一番知っているのは地元の人たち。私は、地域にたくさんいらっしゃる素敵な人や事を見つけ、つなげて、もっとワクワクする事を増やしていきたい」と話します。

震災前は各地を訪問し、復興支援に尽力。平成26年に初めて東松島市に足を運びました。

関口さんが協力隊に就任したのは昨年10月。「まちを訪れるたびに人の優しさに触れ、「おかえり」と迎えてくれるのがうれしかった。女性が元気な所にも惹かれました。地元の人から「デザイナーとして働いてみない?」とお声がけしてもらった時に、ちょうど協力隊の募集があったのですぐに応募用紙を送りました」と振り返ります。

「今はデザインを手掛けながらも、日々出逢う東松島のキラキラしている人や事を、地域や立場、年齢を超えてつなげていくのが目標で、このまちの一員としてやるべき事だと信じて活動しています。その一貫として、中高生などの若い世代も巻き込んだ活動の実践。海や山などの自然を活かしながら、人の交流を育む仕掛けづくりをしていきたい」と力を込めています。

老若男女で自然に親しみながらコミュニティ作りが出来る。その具休案として、市民の皆さんと一緒に山登り用の貸し杖を作るワークショップを企画しているそうです。「貸し杖は地味ですが、思いやりの交換が出来る素敵なこと。ほかにも実践したいアイデアがあれば、どんどん寄せてほしいです。そこにデザインのスパイスを添えて、より魅力的にするお手伝いができたらうれしいです」と話していました。